

チームオレンジ ~ このまちで自分らしく生きていく ~



1. 基本情報(令和6年12月現在)			
市・町名	南島原市		
人口	高齢者人口	高齢者率	面積
40,635人	17,426人	42.88%	170.13km ²
2. チームの概要			
チーム名	チームオレンジ ボランティアグループささえさんの会		
開始時期	2022年 10月 1日 ~		
実施主体	<input type="checkbox"/> 市町 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター <input checked="" type="checkbox"/> 住民・ボランティア <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会 <input type="checkbox"/> その他 ()		
チームオレンジ コーディネーターの属性	認知症地域支援推進員・地域包括支援センター職員		
メンバー構成	ボランティアグループささえさんの会 (男性5名、女性13名)		18人
活動頻度	定例会1回/月、ルンヅ ^カ 2回/月、認知症講演会1回/年、 家族介護教室1~2回/年、認知症サポーター養成講座・公民館講座 随時		
チームオレンジの種類	<input type="checkbox"/> 第1類型 共生志向の標準タイプ <input checked="" type="checkbox"/> 第2類型 既存拠点活用タイプ <input type="checkbox"/> 第3類型 拠点を設置しない個別支援型タイプ <input type="checkbox"/> その他		
チームオレンジ三つの基本について	<input checked="" type="checkbox"/> 3つの基本を満たしている <input type="checkbox"/> 3つの基本は満たしていないものの仕組みが構築されている。		
運営財源	<input type="checkbox"/> 市町からの委託 <input type="checkbox"/> 市町からの補助 <input type="checkbox"/> 会費・参加費 <input checked="" type="checkbox"/> その他 上記の財源 <input type="checkbox"/> 市町一般財源 <input checked="" type="checkbox"/> 地域支援事業交付金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 () 認知症カフェ事業補助金・ 家族介護支援事業委託料・ 市民自主企画講座講師料の 助成・会員からの会費		

3. チームオレンジの設置に至ったプロセス

ボランティアグループささえさんの会は、2012年から認知症になっても住みよいまちを目指した活動を行っていた。南島原市福祉課とチームオレンジコーディネーターから声かけがあり、チームオレンジの趣旨に賛同し、チームオレンジとしても活動を開始した。

4. 活動内容

- ・オレンジカフェ実施
- ・家族介護教室・認知症に関する講演会
- ・認知症サポーター養成講座の実施
- ・若い世代と高齢世代の交流として、南島原市寺子屋事業『ふれあいサポートキッズ』・絵手紙プロジェクト
- ・社協主催高齢者見守り・声かけ模擬訓練へ協力
- ・公民館講座などの講師



5. 活動を進めて行く上で工夫したこと・配慮したこと

- ・オレンジカフェくちのつでは、認知症であってもなくても地域の誰もが参加できるようにしている。
- ・認知症で種々の問題を抱えている方にはスタッフがさりげなく見守り声を掛けるが、出来るだけその方がしたい事、得意なことを聞き取る。たとえば昔得意だったお手玉、コマまわし、船員で世界中を回った話など・「他の参加者にそれをお話して下さい、見せてあげてください、教えてください」と声をかけ、お一人お一人が、カフェで役割を持ち役に立っているという自信と喜びを感じられるように工夫している。
- ・認知症の方も、そのご家族も、自然な形でカフェで参加でき、改まった形で相談するのではなく、自然に話しやすく、いつでも、何でも相談しやすい雰囲気工夫している。認知症は脳の病気であり、悪者はいない、誰のせいでもないという前提で、取り組んでいる。
- ・困りごとを話しはじめられた時は、その担当者がその場でゆったり、傾聴できるように、他のスタッフが協力している(企画進行、他の参加者への気配り等)
- ・お話を伺い、必要であれば地域包括支援センター、南島原市福祉課などと連携している。



6. ステップアップ講座の開催状況・講座内容について

令和4年度にチームオレンジコーディネーターによるチームオレンジについてのステップアップ講座を、令和5年度に長崎県オレンジチューター派遣による認知機能が低下された方とのコミュニケーション、チームオレンジの理解・活動例についてのステップアップ講座を受講。

7. 活動してきたことで得られた効果・見えてきた課題

- 【効果】 認知症の相談をしたい方が、カフェを利用されるようになった。
家族が当事者を連れて参加して下さるようになった。
- 【課題】 家に閉じこもっておられるような方々に情報提供が難しい。

8. チームのアピールポイント

南島原市の「ささえさんの会」は年齢も職種も様々な2012年に結成したボランティアグループです。「他人事ではなか、自分たちも何とかしたか」と地域の皆さんと学び交流を深め住み良いまちを目指して活動を続けてきました。会が実施しているオレンジカフェに参加することが生きがいになっているとの声もありました。これからもチームオレンジとして地域共生社会を目指します。

9. 今後の活動について

一人でも多くの方が、オレンジカフェ、講演会などに参加して下さり、認知症当事者やご家族が認知症を隠すことなく、地域で暮らし続けられるように、現在の活動を継続する。